

科目名	現代倫理 Modern Ethics	科目コード	40600
-----	-----------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	鈴木 覚（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・必履修・2単位
開講時期・時間数	通年、60時間【内訳：講義56、演習0、実験0、その他4】
教科書	倫理、東京書籍、2013年
補助教材	プリント
参考書	授業中に随時指示する。

【A. 科目の概要と関連性】

古今東西の、世界観、人間観、人生観について学び、また、それらを踏まえた上で、技術者倫理を含む、現代の倫理的諸課題について学ぶ。これらを学ぶ中で、学生自らが、自分なりの視点を獲得できるようにする。

○関連する科目：現代社会（前年度履修）、経済学（5年前期履修）、哲学（5年前期履修）、歴史学（5年前期履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目的到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目的到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①倫理思想史の基本事項について理解する	80%	(a1) (a3)
②現代の倫理的課題について理解する	20%	(a2)
③		

【C. 履修上の注意】

単なる受け身の態度ではなく、積極的な参加態度を望む。新聞やテレビのニュースなどにも、日頃関心をもって目を向けて欲しい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

- 定期試験（80%）【内訳：前期中間20、前期末20、後期中間20、後期末20】
- その他の試験（10%）
- レポート（0%）
- その他（10%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	青年期の意義	
2	青年期の課題と生き方	
3	人間とは何か、ギリシアの思想（1）	
4	ギリシアの思想（2）	
5	ギリシアの思想（3）	
6	キリスト教（1）	
7	前期中間試験	試験時間：50分
8	キリスト教（2），イスラーム	
9	仏教（1）	
10	仏教（2），中国の思想（1）	
11	中国の思想（2）	
12	人間の尊厳（1）	
13	人間の尊厳（2）	
14	人間の尊厳（3）	
一	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

● 後期

週	内容	備考
1	人間の尊厳（4）	
2	民主社会の倫理（1）	
3	民主社会の倫理（2）	
4	新たな人間像の模索（1）	
5	新たな人間像の模索（2）	
6	自然や科学技術と人間とのかかわり	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	民主社会の成熟のために	
9	生命	
10	家族，地域社会，文化と宗教	
11	情報社会，国際平和と人類の福祉	
12	環境	
13	技術者と倫理	
14	選挙の基本	
一	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	